



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 コメ兵  
 コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 鳥田 一利  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名

TEL 052-249-5366

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,385	18.1	2,359	74.8	2,353	74.9	1,434	80.3
25年3月期第3四半期	24,878	—	1,349	—	1,345	—	795	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,439百万円 (80.5%) 25年3月期第3四半期 797百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	130.95	—
25年3月期第3四半期	72.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	23,725	14,663	61.8	1,338.35
25年3月期	20,170	13,453	66.7	1,227.92

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,663百万円 25年3月期 13,453百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	9.00	—	10.00	19.00
26年3月期	—	11.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	10.6	2,600	23.6	2,600	24.0	1,550	23.9	141.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注) 特定子会社の異動には該当していませんが、当第3四半期連結累計期間において、株式会社オートパーツKOMEHYO及びKOMEHYO HONG KONG LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	11,257,000 株	25年3月期	11,257,000 株
26年3月期3Q	300,369 株	25年3月期	300,369 株
26年3月期3Q	10,956,631 株	25年3月期3Q	10,956,631 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権による経済政策、金融政策への期待感から、景気回復の兆しが見られ、個人消費は堅調な動きとなりました。一方、新興国の経済停滞による影響等により、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

リユース業界におきましては、根強い消費者の低価格志向、及び、循環型社会への移行により業界全体が注目を浴びており、生活用品・低額品の需要が堅調に推移したことに加え、株価上昇に伴う資産効果や景気回復の期待感を背景として、高額品や嗜好品等にも好調な動きが見られました。また、インターネットによる中古品売買の普及・拡大に加え、一部では他業界との提携や資本受入等の動きも見られる等、様々な要因により買取・販売競争は激化の一途を辿っております。

このような環境の下、当社グループは景気回復の期待感に伴い、高額品や嗜好品に持ち直しの動きが見られ、また、円安基調に伴い海外旅行者への免税販売が好調に推移いたしました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は29,385百万円（前年同四半期比18.1%増）、営業利益は2,359百万円（同74.8%増）、経常利益は2,353百万円（同74.9%増）、四半期純利益は1,434百万円（同80.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成25年7月に「KOMEHYO 柏東口店」（千葉県柏市）及び「KOMEHYO 名駅サンロード店」（名古屋市中村区）、平成25年8月に「KOMEHYO 町田店」（東京都町田市）をオープンしております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、「ブランドリユースショップ」13店舗、「買取センター」4店舗、「LINK SMILE」8店舗、及び「USED MARKET」3店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、TVCM等による積極的な買取促進や株式会社セレクトスクエア、株式会社千趣会との業務提携等が奏功し、また、新規出店効果もあり個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は11,842百万円（前年同四半期比20.7%増）となりました。

売上高につきましては、中古品仕入の増加による商品内容の充実に伴い高額品及び免税売上高が伸びるとともに、オンラインストアの強化、「KOMEHYO 本館」（名古屋市中区）改装による集客力向上、オークション事業への取り組み、店舗でのキャンペーンの実施等が奏功したことにより好調に推移いたしました。その他、海外でのオークション事業の拡大と企業価値の向上を目指すため、香港でのオークション運営会社と業務資本提携を行うとともに、平成25年6月に香港現地法人の「KOMEHYO HONG KONG LIMITED」を新たに設立いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は25,794百万円（同19.0%増）、営業利益は2,130百万円（同104.5%増）となりました。

#### ② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業では、平成25年6月に「クラフト大宮バイパス店」（さいたま市西区）、平成25年7月に「クラフト相模原店」（相模原市緑区）をオープンしております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗となりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、スタッドレスタイヤを中心に好調に推移したことに加え、新規出店効果により前年同四半期と比較し増加いたしました。

利益面につきましては、オンラインストアのリニューアル及び新規出店に伴い販売費及び一般管理費が増加したこと等により前年同四半期と比較し減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は3,513百万円（前年同四半期比10.9%増）、営業利益は209百万円（同28.2%減）となりました。

#### ③ その他の事業

当第3四半期連結会計期間末の当社の主な不動産賃貸物件は6カ所であります。

当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は106百万円（前年同四半期比169.0%増）、営業利益は20百万円（同22.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は15,981百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,370百万円増加いたしました。これは主に売掛金が513百万円増加したこと、及びたな卸資産が2,118百万円増加したことによるものであります。また、固定資産は7,744百万円となり、前連結会計年度末に比べ184百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が140百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、23,725百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,555百万円増加いたしました。

### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は7,010百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,660百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が2,850百万円増加し、1年以内返済予定の長期借入金が225百万円減少したことによるものであります。固定負債は2,051百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が301百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,061百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,345百万円増加いたしました。

### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は14,663百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,209百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1,434百万円及び剰余金の配当230百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.8%（前連結会計年度末は66.7%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、ブランド・ファッション事業において平成26年2月に「KOMEHYO京都新京極店」（京都市中京区）、「KOMEHYO広島本通店」（広島市中区）、及び平成26年5月に「KOMEHYO渋谷公園通り店」（東京都渋谷区）の出店を予定しておりますが、今期に与える影響が軽微なこと等を踏まえ、平成25年11月1日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第3四半期連結累計期間において、株式会社オートパーツKOMEHYO及びKOMEHYO HONG KONG LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,609,167	1,654,794
売掛金	1,356,841	1,869,924
たな卸資産	8,322,339	10,440,624
その他	1,322,307	2,015,695
流動資産合計	12,610,655	15,981,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,903,148	3,046,228
土地	1,673,267	1,673,267
その他(純額)	600,327	597,520
有形固定資産合計	5,176,743	5,317,016
無形固定資産	405,152	379,671
投資その他の資産	1,977,982	2,047,820
固定資産合計	7,559,878	7,744,509
資産合計	20,170,534	23,725,548
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	515,578	642,540
短期借入金	1,250,000	4,100,000
1年内返済予定の長期借入金	890,923	665,715
未払法人税等	516,335	530,685
賞与引当金	317,176	205,521
役員賞与引当金	12,110	9,640
商品保証引当金	9,772	10,684
ポイント引当金	50,893	59,559
その他	787,444	786,390
流動負債合計	4,350,234	7,010,737
固定負債		
長期借入金	1,313,599	1,012,200
リース債務	253,305	186,295
退職給付引当金	238,197	265,997
役員退職慰労引当金	433,530	433,530
商品保証引当金	1,157	4,091
ポイント引当金	26,662	36,416
資産除去債務	73,365	86,553
その他	26,590	25,969
固定負債合計	2,366,408	2,051,054
負債合計	6,716,642	9,061,791

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	9,808,121	11,012,822
自己株式	△80,066	△80,066
株主資本合計	13,441,707	14,646,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,184	17,165
為替換算調整勘定	—	183
その他の包括利益累計額合計	12,184	17,349
純資産合計	13,453,891	14,663,756
負債純資産合計	20,170,534	23,725,548

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	24,878,104	29,385,514
売上原価	17,114,388	20,063,695
売上総利益	7,763,715	9,321,819
販売費及び一般管理費	6,413,890	6,961,941
営業利益	1,349,824	2,359,877
営業外収益		
受取利息	1,110	1,806
受取配当金	1,806	1,504
受取手数料	4,586	5,562
助成金収入	5,312	3,408
協賛金収入	—	1,700
その他	4,474	2,149
営業外収益合計	17,288	16,131
営業外費用		
支払利息	21,514	19,406
その他	258	3,229
営業外費用合計	21,773	22,635
経常利益	1,345,340	2,353,373
特別利益		
受取保険金	—	20,034
役員退職慰労引当金戻入額	1,758	—
受取補償金	—	592
特別利益合計	1,758	20,626
特別損失		
固定資産除却損	41,547	16,658
特別損失合計	41,547	16,658
税金等調整前四半期純利益	1,305,551	2,357,341
法人税等	509,582	922,551
少数株主損益調整前四半期純利益	795,969	1,434,789
四半期純利益	795,969	1,434,789



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	795,969	1,434,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,585	4,980
為替換算調整勘定	—	183
その他の包括利益合計	1,585	5,164
四半期包括利益	797,554	1,439,954
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	797,554	1,439,954

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。